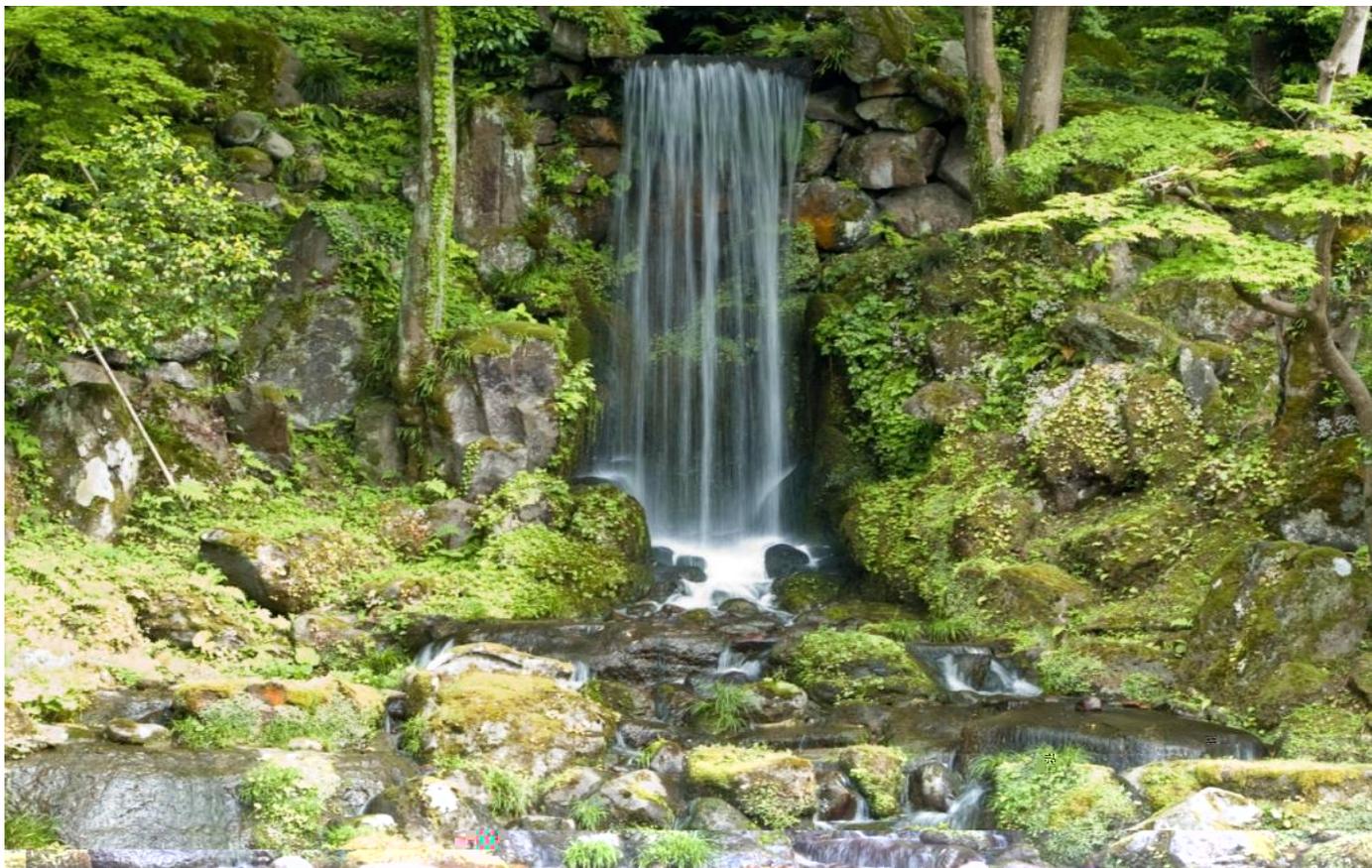


18 Kenrokuen Edo Period Ishikawa Pref. kanazawa City

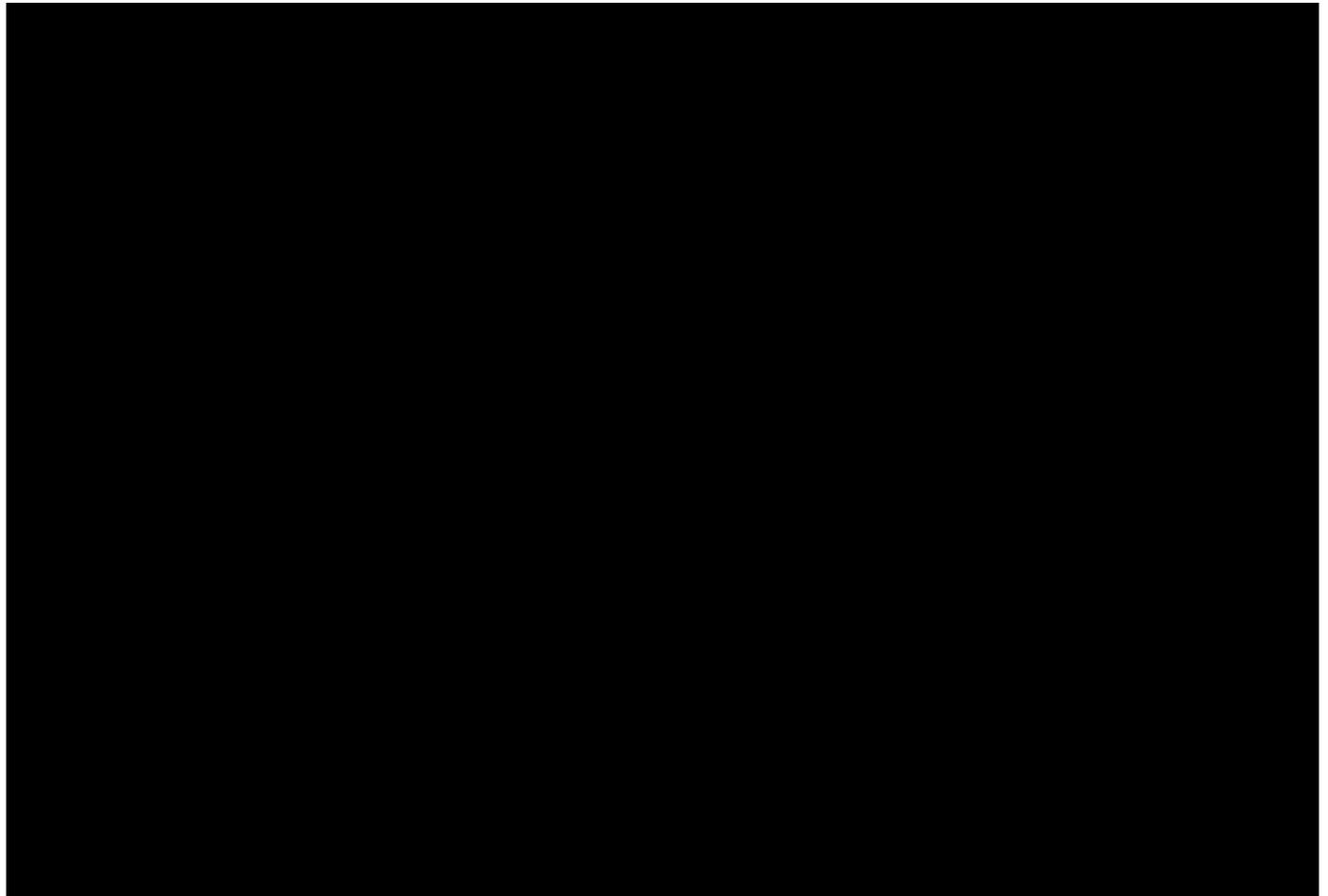
当庭は初代前田利家に始まり前田利常、第5代綱紀、11代治脩（はるなが）、12代の斉広（なりひろ）、13代の斉泰が次から次へと増改築を行っている。いずれの藩主も美術工芸の振興を図っているために芸術性の高い造形が見られる。庭の曲水の主題は鶴嶋島で子孫繁栄を示し、霞ヶ池は蓬莱島で長寿を示している。



徽軫（ことじ）灯籠



翠滝 この雄大な滝は園内で最も庭園らしい石組だ



鶴島と亀島の一体となった石組



雁行橋：デザイン性に優れた石橋



七福神



曲水



自然の風情を写実した